

## 参考資料3

科学技術・学術審議会 学術分科会 研究環境基盤部会  
共同利用・共同研究拠点及び国際共同利用・共同研究拠点  
に関する作業部会  
(第10期-第6回)R2.6.24

「検討の基本的な方向性」に関する幹事校よりの意見集約結果

令和2年5月15日

国立大学共同利用・共同研究拠点協議会会長

川島隆太

相対評価に関して

・もとより幅広い分野を包含、多様な拠点活動が実施されていることを念頭に置くと、そもそも相対評価はなじまない。中間評価との継続性を考えると期末評価での変更は難しいのかもしれないが、このような意見が拠点到多いことを考慮いただけると幸いである。また、少なくとも次期の中間・期末評価方法を決定する際には、強く考慮いただきたい。

SABC 評価区分に関して

- ・A区分枠(A区分)の追加は拠点協議会の意向を組んでいただけたものであり大変感謝している。
- ・S区分の評語に順調という用語が使われていないことから、(新)A区分の評語では、(旧)A区分の「概ね順調」を「順調」にしては如何か。
- ・新)A区分およびA-区分の割合はどのように考えれば良いか?例えば、 $\langle \text{(旧)A区分の割合} \rangle = \langle \text{(新)A区分の割合} \rangle + \langle \text{A-区分の割合} \rangle + \langle \text{(旧)B区分の割合} \rangle$ でよいか?

ネットワーク型拠点に関して

- ・案3:「申請施設」をネットワークを構成する全ての施設としつつ、複数の施設が申請する場合は、ネットワーク全体の状況について要件を求め、「申請施設」全体を対象に認定することとする。」でお願いしたい。
- ・案1:「申請施設」を中核となる単独の研究施設(従来の「中核施設」に相当。)に特定し、ネットワークを構成する他の施設を「協力施設」として、認定は、「申請施設」を対象に認定することとしつつ、その際に「協力施設」の状況を合わせ確認する。」は、協力施設となる意味がないものと参加校から判断されることから、選択肢とすること自体も好ましくないと考える。

その他

- ・「関連コミュニティ」の意味が曖昧と感じる。評価者に関わる本質的な機関であるので、「学協会等」と表記しては如何か。
- ・「関連コミュニティからの意見等を踏まえた」という表現がある。研究所によっては、基礎から応用に至る多様な研究分野を対象としており、必然的に様々なコミュニティと関連するので、評価者として任命された関連コミュニティに大きく依存する可能性がある。した

がって、関連コミュニティの任命基準の明確化と公開、複数の関連コミュニティによる評価、発言された関連コミュニティ名の公開等が必要と考える。

・(新) C区分の評語と(新) C区分の反映に関する文章(下から2つ目の○)の内容が異なるのではないか？

i) (新) C区分の評語：( )内の文章・・・なお、「C」の評定は、評価結果の決定後、認定の取消についての審議において考慮される。

ii) 下から2つ目の○文章(抜粋)・・・総合評価Cの拠点は認定期間の更新を行わないこととし、・・・

上記、i)とii)の文章を比較すると、i)では、一応、認定取消について審議されることが記載されているものの、ii)の文章では「即刻更新不可」のように受け取られる。

・同様にB区分に関しても、評語の内容と下から2つ目の○の文章の内容の間に矛盾があるように感ずる。(評語中には認定取消に関する表現は見受けられない)